

# 社長メッセージ The President's Message



沖縄電力株式会社  
代表取締役社長

石嶺 伝一郎

## 私たちの使命

当社は沖縄県全域を供給区域とし、沖縄本島および東西1千km、南北4百kmの広大な海域に点在する37の有人離島に電力を供給している一方で、他電力9社と系統連系できないことや需要規模が小さくスケールメリットが得にくいことなどの構造的不利性を有しておりますが、沖縄県全域におけるユニバーサルサービスの維持に努め、お客さまに良質な電気を安定的に供給することに全力を尽くしてまいりました。

これからも、お客さまの暮らしを支えるライフラインを担う事業者として、良質な電気の安定供給を行い、社会の発展に貢献するという社会的責任、そして社会のお役に立てる喜びを日々忘れることなく様々な事業活動を展開してまいります。

## いつまでも信頼される 企業であり続けるために

私たちの使命である、電力の安定供給を通して社会の発展に貢献していくためには、いつまでも信頼される企業であり続けなければなりません。

そのために、私たちは、「法令遵守および企業倫理の徹底」を基盤とした透明性のある分かりやすい経営を基本としています。それを着実に実践していくことで、地域社会から「良き企業市民」として信頼され、好感を持って迎えらるる企業を目指してまいります。

## 「沖電グループビジョン」および 「沖縄電力中長期経営計画」の策定

今年7月、当社は、2010年代においても持続的に成長・発展していくことを目指し、中長期的な経営の道筋を示した「沖電グループビジョン」および「沖縄電力中長期経営計画」を策定しました。

「沖電グループビジョン」では、当グループの目指すべき姿を定めるとともに、「沖縄電力中長期経営計画」では、当社の経営理念を体系的に整理しました。これらの中で、沖電ブランドを「お客さま・地域社会に『安全・安心』を提供し、その積み重ねの結果として得られる『信頼』と定義付け、今後もステークホルダーの皆さまとの信頼関係構築に向け、邁進していくことといたしました。

## 社会・地球環境との調和を目指して

「沖縄電力中長期経営計画」における中長期経営方針の大きな柱の一つとして「社会・地球環境との調和を目指して」を掲げ、その中で「地球環境への配慮」および「地域貢献活動の推進」に取り組んでまいります。

### ■地球環境への配慮

当社は、環境に対し責任ある企業として、地球温暖化問題を経営の最重要課題の一つに位置付けております。

当社では、環境負荷の小さなLNGを燃料とした吉の浦火力発電所の建設推進、RPS制度を踏まえた新エネルギー等導入の推進、火力発電所の効率的運用、CO<sub>2</sub>削減に資する技術開発、メガソーラー・電気自動車の導入、京都メカニズムクレジット獲得に向けた炭素基金への出資などに取り組むとともに、「環境委員会」をはじめグループ大での推進体制を構築し、地球環境にかかわる課題の検討、方針および施策の審議決定を行なうなど、地球環境との調和を目指し、グループ全体で環境行動を積極的に展開しております。

### ■地域貢献活動の推進

沖縄県を唯一の供給区域とする当社は、地域の皆さまからのご理解を得ながら事業基盤となる供給設備を構築しているなど、地域社会との密接な関わりを持っており、沖縄県の発展とともに成長してきました。今後も「地域とともに、地域のために」というコーポレートスローガンの下、沖縄県の豊かな暮らしづくりに貢献できるよう、地域貢献活動等を積極的に展開し、地域との調和を目指してまいります。

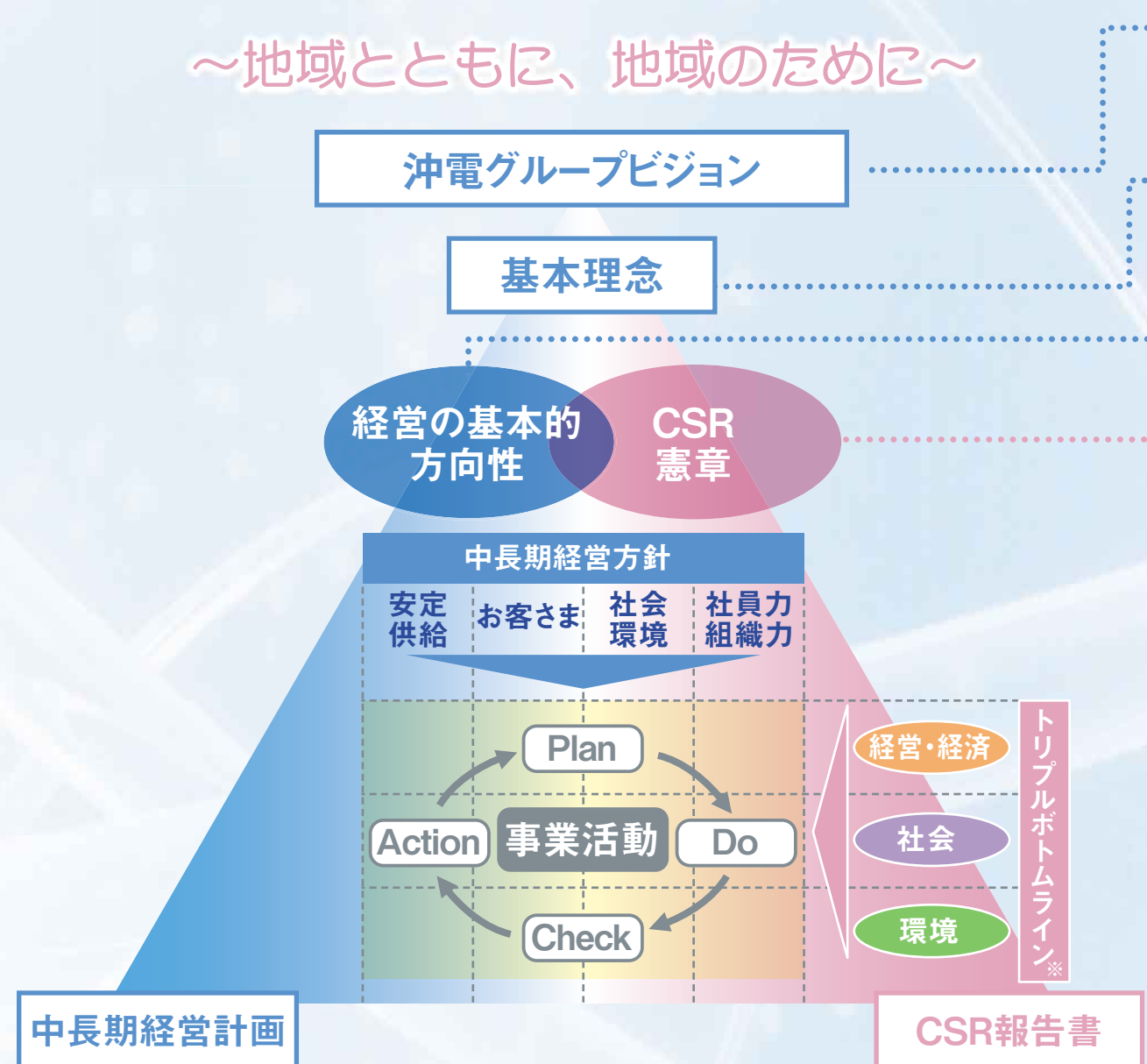
私たちがCSR活動を通じて目指すゴールは、社会からの信頼を得ながら事業活動によってグループビジョンや経営理念を実現していくことに他なりません。今後も、これまで以上に皆さまとの双方向のコミュニケーションを通して、皆さまの視点から企業価値の向上を図るとともに、社会の持続的発展に寄与してまいります。

皆さまにおかれましては、是非、本レポートをご一読頂き、当社のCSRに対する基本的な考え方や取り組みへのご理解を賜りますとともに、忌憚のないご意見をお聞かせいただくことで、今後とも当社のCSRへの取り組みをより一層充実させていきたいと考えております。

# CSR と基本理念の位置付け

私たちが CSR 活動を通じて目指すゴールは、事業活動によって沖電グループビジョンや基本理念を実現することに他なりません。私たちはこれからも、一人ひとりの英知を結集して、その実現に全力で取り組んでまいります。

～地域とともに、地域のために～



## 【沖電グループの目指すべき姿】

総合エネルギー事業をコアとして、ビジネス・生活サポートを通じた新しい価値の創造を目指し、地域に生き、共に発展する一体感のある企業グループを目指します。

## 【沖縄電力の基本理念】

エネルギーを通して沖縄の力となるために ～Energise Okinawa～  
 私たち沖縄電力は、誇りと使命感を持ってお客さまの暮らしと経済活動を支え、高い志を持ち、あふれる情熱と豊かな想像力を発揮して、夢と活力ある沖縄の未来づくりに貢献していきます。

## 【経営の基本的方向性】

- お客さまのニーズを探求し、満足度の向上に尽くす
- 地域社会の良き企業市民として社会的責任を果たす
- 人を育み、人を大切にする
- 効率的な事業運営と戦略的投資を通じて持続的成長を図る

## 【CSR憲章】

～地域とともに、地域のために～

### 【基本方針】

沖縄電力は、基本的な使命である電力の安定供給を通して社会の発展に貢献することが当社の果たすべき企業の社会的責任 (CSR) の原点であると考えます。

事業運営にあたっては、法令遵守および企業倫理の徹底を基盤とした透明性のある分かりやすい経営を実践するとともに、「良き企業市民」として信頼され、好感を持って迎えられる企業を目指します。

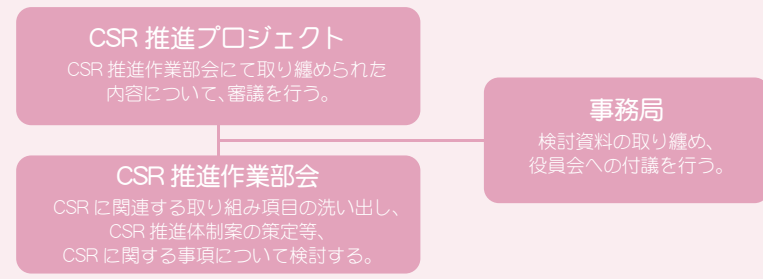
また、事業活動においては、お客さま、地域社会、地球環境、お取引先、株主・投資家、従業員をはじめとするステークホルダーのみなさまのニーズに対して、双方向のコミュニケーションを通して適切にお応えすることにより、企業価値の向上とともに社会の持続的発展に寄与いたします。

### 【行動原則】

1. **お客さまの満足度向上**  
 安全を最優先に、良質な電気を安定的に供給するための取り組みや必要な対策を講じます。お客さまのニーズにあったサービスを提供し、お客さまの満足度向上に努めます。
2. **地域社会への貢献**  
 地域社会の発展なくして当社の発展なしとの認識の下、コーポレートスローガンである「地域とともに、地域のために」を経営の中心に据え、様々な社会貢献活動を積極的に展開します。
3. **環境問題への積極的な取り組み**  
 地球環境に対し責任ある企業として、地域環境保全、地球温暖化対策、循環型社会形成などに向けた施策を積極的に行います。
4. **公正な取引の推進**  
 取引先のみならず相互信頼関係を構築し、透明かつ公正な取引を行います。
5. **株主・投資家のみならずとともに**  
 効率的な企業経営を実践し、持続的成長を目指すとともに、適時適切な情報開示に努めます。
6. **従業員とともに**  
 従業員の安全と心身の健康を確保し、意欲と夢をもって働くことができる快適な職場環境づくりに努めます。

## 【CSR推進プロジェクト】

当社は、CSR活動を推進していくために、CSR推進プロジェクトを立ち上げ、同プロジェクトを通じて、今後PDCAサイクルや、経営層を中心とした推進体制の構築など、CSR活動に対して着実に取り組んでいきます。



※トリプルボトムライン：企業活動を経済の側面だけでなく、環境、社会を含めた3つの側面から総合的に評価しようという考え方。